

～～ 一人は万人のために万人は一人のために ～～

～～家庭医をかかりつけにするとよいわけ～～

「OTC類似薬の保険外し(その後)」

高茶屋診療所 所長 宮崎 智徳

寒さ厳しいおり、皆様いかがお過ごしでしょうか。インフルエンザや新型コロナウイルス感染などの流行は、著しくはありませんが、油断せずにご注意ください。かく言う私もお正月過ぎにインフルエンザ A に罹りまして関係者の方々にご迷惑をおかけしました。

さて、今回は前回の続編として、「OTC 類似薬の保険外し」のその後の情報についてお話いたします。前回、ロキソニン(鎮痛剤)やアレグラ(花粉症などの抗アレルギー薬)など市販でも購入できる処方箋薬(OTC 類似薬)について、2026 年にも医療保険からの適応を外す方向が検討されているとお伝えしました。現在、約 7000 種類の医薬品が OTC 類似薬として流通していますが、今回の政府の方針としてはそのうちの 77 品目・1100 種類の薬品(ロキソニンやアレグラ錠は、その中に含まれています)について、2027 年4月から一部保険から外す(自己負担金:窓口での費用負担を増やす)とされました。

対象の医薬品の価格の 25%(4分の1)が、皆様の医療保険から外され、残りの 75%(4分の3)について保険適応としますという方針となりました。即ち、100 円のお薬の内:25 円は保険から外され自己負担での追加となります。残り 75 円については、それぞれの方の保険での負担割合に従って(1割の方は 7.5 円、3割の方は 22.5 円)の適応となり、合計では、1割の方は 25 円+2.5 円=27.5 円・3 割の方は 25 円+22.5 円=47.5 円となり、現状の1割:10 円・3割:30 円の窓口負担から見ると、1.5 倍から3倍へとアップすることになります。慢性疾患などで継続的に服用が必要な方にとっては、自己負担が非常に重くなってしまう、経済的な格差が症状コントロールの不安定化などにも影響すると懸念されます。また、受診控えや早期診断・治療への危惧も考えられ、国民皆保険制度への信頼への悪影響も心配されるところです。また、この負担割合は、今後 25%から 50%などへのアップも検討されているとも言われており、動向・情報について注意してみていく必要があります。社会保障費などへの税金の使われ方への関心や医療・社会保障関連の政策など引き続き注視していきましょう。

高茶屋診療所 ニュース

まちかど

みえ医療福祉生活協同組合

高茶屋診療所

高茶屋五丁目 11-48

TEL 059-234-5384

✉takashin@zc.ztv.ne.jp

2026 年

2 月号

(第 378 号)

診療所ホームページ



Dr's Café

高茶屋元気
センター



2026/3/31(火)

14:00～開始

担当

宮崎智徳医師

予約・参加費不要

恒例!! 減塩みそづくり班会のご案内 恒例!!

今年も昨年と同じ麴屋さんになります。大豆を煮てミンチする必要はありません。蒸して潰した大豆と麴のセットが届きます。あとは湯冷ましと塩を準備していただき、よく混ぜて出来上がりです。

- ・日時:3月1日(日)午前9時～12時 会場:元気センターたかぢやや
- ※2月18日(水)17 時迄に高茶屋診療所(234-5384)へお申込み
- ・材料費:6,300 円～(麴代+大豆代、10kg用、味噌の種類で値段が変わります)
- ・味噌の種類:赤、白、ミックス、麦白、豆赤からお選びいただけます。
- ・用意するもの:タッパーなどの容器、ラップまたは食品用和紙、塩、湯冷まし、清酒



診療所建替え

10 年を振り返る
催しのご案内

2026/2/14(土)

14:00～16:00

元気センター

話題提供

看護主任 坂下桂子

申込み不要

お忘れではないですか？「3月まで」に済ませておきたいもの

津市がん検診 ※ご希望の方は事前にご予約をお願いします

昨年7月から始まった津市のがん検診も3月でいったん終了となります。受診をお忘れの方は、お早めに受けましょう。高茶屋診療所では、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診を受けていただくことができます。※がん検診の受診券を紛失してしまった方は、市役所健康づくり課(229-3310)まで。※がん検診のご予約のお電話は、234-5384(高茶屋診療所)まで。



带状疱疹(たいじょうほうしん)ワクチン

水ぶくれを伴う赤い発疹が体の左右どちらかに、带状疱疹に出る皮膚の疾患です。強い痛みを伴うことが多く、症状は3週間から4週間ほど続きます。子どもの頃にかかった水痘(みずぼうそう)ウイルスが体の中で長期間潜伏感染し、免疫が低下した際などに「带状疱疹」として発症します。

助成が出るのは生涯に一度だけ。ご希望の方は忘れずにご予約をお願いします。

■助成の対象者〔2025年度(令和7年度)〕

2025年度に(令和8年4月1日時点の年齢)

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になる人

■ワクチンの種類と自己負担額(助成を受けた自己負担額)

生ワクチン:2,600円(接種1回)、組換えワクチン:6,600円/回(接種2回)

※接種が2回必要な組換えワクチンは、2回目の接種までに2か月空ける必要があります。2月以降に1回目の接種を受けた方は2回目には助成がきかず全額自己負担になります。



～診療所建替え10年を振り返る催しのご案内～

日時: 2月14日(土) 14:00～16:00 元気センター(診療所に併設のホール)

話題提供: 坂下桂子(高茶屋診療所・看護主任)

申込不要・会費無料(ご希望の方には100円で飲み物あり)



12月は、年末ならではの楽しい行事を行い、デイサービス内は笑顔と笑い声に包まれました。職員によるかくし芸大会では、歌や踊り、にぎやかな演出などが披露され、利用者様からは拍手や歓声があがり、大変盛り上がりしました。

「楽しかった」「元気をもらったよ」とのお声も聞かれ、職員にとっても心温まる時間となりました。また、クリスマスにはプレゼントとしてお菓子すくいを行いました。

皆様真剣な表情でお菓子をすくいながら、「どれにしようかな」、「たくさん取れたよ」と笑顔があふれていました。季節を感じながら、楽しく過ごしていただけた12月となりました。

